

平成29年3月31日

三菱製紙株式会社

日本政策投資銀行による環境格付 取得について

－ 5年連続で最高ランクの格付を取得－

当社は、株式会社日本政策投資銀行（以下 DBJ という）より、「DBJ環境格付」において5年連続で「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という最高ランクの格付を取得し、本日、「DBJ環境格付」に基づく融資を受けました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという、世界で初めての融資メニューです。

今回の格付では、以下の点が高く評価されました。

- (1) 環境に配慮した原材料調達はもとより、人権配慮等の広範なCSR項目について取引先調査を継続的に実施するなど、サプライチェーンにおける環境・CSR面に配慮した責任ある調達を推進している点
- (2) 森林保全や林業の活性化を目的としたエコシステムアカデミーにおける独自の取り組みや、企業と生物多様性イニシアチブ（JBIB）等の外部イニシアチブの活動を通じた他企業の持続可能な森林経営の支援活動など、社外に向けて持続可能な社会の構築に向けた活動を多層的に実施し、社会的責任を果たしている点
- (3) コーポレートレポートのなかで、当社グループを取り巻く社外からの要請を踏まえ、自社でCSR課題を抽出し、KPIを特定したプロセスの概要の開示を開始した点

当社グループは、地球環境の保全、循環型社会の構築に積極的に貢献できる企業グループを目指しており、今後も地球温暖化防止ならびに生物多様性保全に努めるとともに、森林資源の持続可能な利用を通じて、皆様からの信頼に応えるべく努力して参ります。

【本件に関するお問い合わせ先】

社長室

TEL : 03-5600-1481

E-mail : csr@mpm.co.jp